



岡山大学^{アラムナイ}Alumni (全学同窓会) 会報

Alumni

vol.05
2018

Contents

- 2 岡山大学Alumniに寄せて
そのあるべき姿に関する一考察
- 3 Alumniの事業紹介
1. 支部活動活性化支援
2. ボランティア活動支援 岡山大学三俣診療班
3. 第5回岡山大学Alumni総会を開催
- 6 岡山大学スーパーグローバルホームカミングデイ2017開催報告
- 7 アクティブ岡大人
- 10 学生のサークル紹介
- 11 岡山大学通信
- 13 学部等同窓会からのお知らせ

岡山大学 Alumniに Alumniに 寄せて

岡山大学 Alumni (全学同窓会)

そのあるべき姿に関する一考察

◎岡山大学 Alumni (全学同窓会) 副会長
◎鶴翔会 (岡山医学同窓会) 副会長

あさりしろうじ
浅利正二

2 013年(平成25年)10月
に岡山大学 Alumni (全学同窓会) (以下
Alumni) が発足して4年が経過
しました。小長啓一会長の卓越した
リーダーシップの下で順調に発展して
きております。Alumniは、岡山
大学の知的な営みに関わられたすべて
の皆様により構成されています。

Alumniの皆様一人ひとりにおか
れましては、岡山大学で過ごされた日々
に想いをはせない人はいないでしょう。
青春を謳歌した学生時代への想いはまた
格別ではないでしょうか。私にもそうい
う時代がありました。ボート部へ入部し
長期の合宿生活等でボートに明け暮れた
日々(写真1)、医学部学友会会長とし



写真1) 我が青春の一コマ

て西日本医科学生総合体育大会(西医
体)での4年連続総合優勝、それを受け
て鹿田キャンパスに体育館と武道館をと
その建設に向けて奔走した日々、完成し
た体育館と武道館(写真2)を目の当た
りにしたときの感動: 西医体や体育館建
設に捧げた若き情熱が今でも鮮やかに蘇
えます*1,2。一方では全国で吹き荒
れた壮絶な大学紛争、その嵐は岡山大学
をも巻き込み8か月にも及んだ医学部封
鎖。学生時代のさまざまな思い出が走馬
灯のように頭の中を駆け巡ります。学生
時代はもとより卒業後も含めて、これま
で岡山大学に育てて頂いた感謝の気持
ち、岡山大学愛とでも申しませうか、
今でもそれが消えることはありません。

岡山大学は1949年(昭和24年)
の開学以来10万人を超える有為な人材
を輩出してきております。一人ひとりが
それぞれの岡山大学愛をお持ちと思
います。皆様が大切にしておられる岡
山大学愛こそが Alumni の源流で

はないでしょうか。岡山大学は岡山大
学愛を芽生えさせるべく教育の実践の
責を負い、Alumniは芽生えた岡
山大学愛をさらに育み成熟させる役を
担うことになると思います。

一方では、Alumniは大きな組織
であるが故にともすれば愛着が
薄れがちになることも否めません。
Alumniが、いつまでも構成員一人
ひとりに愛着を持たれるためにはどの
ような存在であるべきか、私なりにそ
の姿を考えてみました。Alumni
は、構成員一人ひとりにとって、「身
近」で、「絆」が感じられ、「誇り」
が持て、「夢」が語られ、そして「心
の故郷」として胸に刻まれる、このよ
うな姿が、岡山大学愛に加えて
Alumniへの愛着を支えるキーワー
ドではないかと思う次第です。
岡山大学と Alumni の益々の発
展を願わずにはおられません。

Profile

1970年 岡山大学医学部卒業・脳神経外科学教室入局。
1979年 松山市民病院脳神経外科医長。
1985年より岡山大学医学部脳神経外科助手・講師・
助教授・ミシシッピ大学医学部脳神経外科客員準教授
を経て、1998年より岡山大学医学部保健学科教授・保
健学科長・岡山大学教育研究評議員・大学院保健学研
究科教授・保健学研究科長を歴任。
2009年 岡山大学を定年退職・岡山大学名誉教授・倉
敷リハビリテーション病院院長(現在に至る)。
2010年 岡山大学医学部脳神経外科同門会会長。
2012年 岡山県回復期リハビリテーション協会会長。
医学博士・脳神経外科専門医・脳卒中専門医

*1 岡山大学医学部百年史 804-805
昭和47年3月31日発行

*2 鶴翔会 110号 33-36
平成23年4月1日発行



写真2) 完成直後の鹿田体育館と武道館





Alumniの事業紹介

〈アラムナイ〉

支部活動活性化支援／ボランティア活動支援／第5回岡山大学Alumni総会

Chapter

01

支部活動 活性化支援

岡山大学Alumni(全学同窓会)では、学部間交流、異業種交流の実現など、支部活動の活性化に資する企画を支援しております。各支部の活動をご報告いたします。

Alumni 東京支部

7月29日(土)、学士会館において、法文経学部同窓会東京支部、工学部同窓会関東支部、農学部同窓会関東支部と合同で、Alumni東京支部総会・交流会を開催しました。今年度は来賓を含め、98名の参加となりました。

支部総会では、小長啓一Alumni会長・東京支部代表幹事より、同窓会活動の活性化と学都基金等の活用を通して岡山大学を支援していく方向性が示されました。また、初参加となった榎野博史学長より、今年4月から始動の新執行部体制や榎野ビジョン、しなやかに超えていく「実りの学都」と国連の持続可能な開発目標(SDGs)の実施など、今



交流会の様子



応援団総部による演舞

【事務局】東京都中央区京橋一丁目5・5
京橋共同ビル1階(岡山大学東京オフィス内)
☎03・62225・2905

後の大学の取り組みについて紹介いただきました。交流会では、大学関係者や岡山県・岡山市東京事務所の方を含め、9学部98人が参加し、学部、年代の垣根を超え交流を深めました。また、今回は初めて応援団総部を岡山から招待し、彼らを中心にエールや学生歌の斉唱が行われ、大いに盛り上がりました。また、中堅・若手同窓生のネットワークづくり支援の一環としてのフォローアップセミナーや学部横断型交流会である岡大懇話会、いつか会を開催するとともに、現役学生の就職支援活動への協力体制も強化し、関東地区での岡大ネットワークのさらなる充実を図っています。

Alumni 愛媛県支部

愛媛半田山会第4回目の総会・特別講演会は、愛媛国体終了後の11月18日に、72名の出席のもと盛大に開かれました。冒頭、学生歌の意味を噛み締めながら斉唱し、総会に続いて、本学からお迎えした榎野学長に「しなやかに超えていく『実りの学都』へ」と題して、ノーベル賞にも手の届く研究分野など本学の未来について御講演を頂きました。また、四国がんセンターの谷水正人院長(医学部昭和57年卒)と(株)エイト日本技術開発四国支社の頼木清隆理事(工学部昭和54年卒)から、それぞれの専門分野について講演がありました。

懇親会では、参加者の近況報告や恒例となった貞本代表幹事率いるフラダンスチームを中心に全員で踊るなど、会場全体に活気と笑顔があふれ、和やかな内に終了しました。



平成29年度総会にて



懇親会の様子

大学の評価は一概にはできませんが、昨年中四国で一位になった大学ブラン

ボランティア活動支援 岡山大学三俣診療班

三俣診療班とは、北アルプスの最奥部、黒部源流の近くにある三俣山荘に併設されている診療所にて、登山者の健康と安全確保の為に診療活動を行うボランティア団体です。

(寄稿者 医学部4年 山本 諒)

三俣診療班は岡山大学、香川大学の医師、看護師、医系学生が主に活動を行い、それ以外にも公募によりご参加を希望された医師、看護師の方々にご協力いただいています。

三俣診療班の歴史は1964年(昭和39年)に始まり、岡山大学医学部により、三俣山荘に併設する形で三俣診療所が開設されました。それ以降、現在に至るまで、北アルプスを訪れる登山者の健康管理、安全な登山等に対する相談、山という地上とは大きく異なる環境において出来る限りの診療を一年も欠かすことなく、毎夏行っています。

2000年より、旧香川医科大学(現香川大学医学部)からも医師・看護師および学生が参加し、現在は、岡山大学医学部と香川大学医学部が互いに協力し合い、前半の班は香川、後半の班は岡山が担当し夏の診療所を共に支えています。

近年では、高山病や低体温症といった登山中特に注意していただきたい疾患について皆で勉強し、それらについての講習会を山荘の展望レストラをお借りして開催しております。

これからの展望とし



山荘正面



山荘遠景



集合写真

ましては、高山病についてのアンケート調査を活用し、高山病の機序やリスク因子をより詳しく解明していければと考えております。

これからも、いままで以上に『登山者から本当に必要とされる診療班』を目指していく所存ですので、温かいご支援のほどよろしくお願いたします。

Alumni 広島支部

広島支部は、全国3番目の支部として設立し、お陰様で平成29年9月に満2周年を迎えました。

2回目の「支部総会・懇親会」を平成29年9月22日(金)に広島市内のホテルで開催しました。当日は、お忙しい中、Alumni本部からは高橋香代岡山大学理事・副学長のご出席をいただきました。支部総会では、平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・予算、役員選任などを報告し、無事終了することができました。役員選任では、広島支部設立にご尽力いただいた初代

代表幹事の川本一之氏に顧問に就任いただき、引き続き、ご協力とご助言をいただくこととなりました。また、広島支部定例の行事として取り組んでいる「学部横断懇話会」を昨年に引き続き、平成29年3月10日(金)に広島県東部在住の幹事・会員の協力をいただき、福山市で盛大に開催しました。このイベントは、Alumni活動の理解促進と会員交流を目的とした行事で、当日はAlumni本部から栗原考次副学長(当時)にご出席いただき、「岡山大学の教育改革について」と題する卓話をいただき、岡山大学の現状と取り組みを一段と深めることができました。参加会員は



参加会員で記念撮影



総会の様子

ドイメージ【日経B.P】が、残念なことに二位になりました。しかしながら、評価項目6因子中4因子がベストスリーで、一位大学を凌いでいますので、この総合力を高めれば一位復帰は間違いありません。世界で活躍できる学生を一人でも多く輩出するよう期待するとともに、我々も微力ながら応援したいと思います。(愛媛県支部副代表幹事 黒瀬満明)

【事務局】愛媛県松山市竹原町一丁目6-1
(真本病院内)

☎089・945・1471

同窓のつながりの素晴らしさも実感し、楽しい時間を過ごすことができました。この懇話会は今後も毎年3月に開催する予定で、盛大な会となるよう役員一同取り組んでいます。

(広島支部事務局 神野恭次)

【連絡先】広島県廿日市市福面一丁目16番24号
☎080・28882・8975

岡山大学学都基金の 事業報告

岡山大学のイノベーション創出、学都創成・グローバル化の推進などを目的に設立した基金です。支出計画と累計寄付実績を報告いたします。



詳しくはホームページをご覧ください▲

【平成29年度学都基金支出計画】

事業テーマ別	区 分	支出予定額(千円)
教育活動支援事業	グローバル人材育成事業支援(学部生、院生の支援(奨学金、留学支援)、長期インターンシップ(Co-opプログラム)等開発・実施経費)	17,250
	イノベーション創出支援事業	1,500
研究活動支援事業	地域創生拠点事業支援(研究支援)	750
一般事業	世界のトップ大学との交流に係る経費	750
	その他新規事業支援等	1,500
合 計		21,750

【累計寄付実績(2018年1月31日現在)】

区 分	件 数	金額(円)
教職員(OB含む)	179	15,030,000
在学生(家族含む)	12	110,000
卒業生(家族含む)	251	41,393,000
企業・団体	61	93,500,000
その他	34	1,119,691
合 計	537	151,152,691

岡山大学学都基金では、皆様からの寄付金を活用し、本学の教育・研究を一層力強く進め、これまで以上に地域・社会に貢献できるように努力しています。そして、国際的な教育・研究の拠点として、ご支援いただいた皆様とともに、真に優れたグローバルな大学として益々の発展を目指してまいります。

【お問い合わせ】

岡山大学学都基金事務局(総務・企画部総務課)
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL/086-251-7009 電話受付9時～17時(土・日・祝日除く)
Fax/086-251-7204
Email/kikin@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u.ac.jp/user/kouhou/kikin/

Chapter

03

第5回岡山大学 Alumni(全学同窓会) 総会を開催

平成29年10月21日(土)、岡山大学津島キャンパスにある創立五十周年記念館において、第5回岡山大学Alumni(全学同窓会)総会を開催しました。

当日は、海外からの帰国留学生を含む約140名の会員が会場に集まりました。開会にあたり岡山大学Alumni(全学同窓会)の小長啓一会長から挨拶があった後、第一部として、平成28年度事業報告、会計報告、監査報告および平成29年度事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。また、前日に開催された理事会において、岡山大学Alumni(全学同窓会)東海支部の設立が承認されたことや、事務局の役割等について詳細な説明がありました。

第二部では、岡山大学の同窓生および在学生それぞれ1名から、Alumniグローバル人材育成支援事業で支援を受けた海外での体験について発表を行っていただきました。まず、同窓生の齋藤里恵さんより、ニューヨークで開催された模擬国連世界大会に参加した事について、経緯や内容を発表いただきました。続いて在学生の住田まどかさんより、ニューヨークにあるメモリアルスローンセンターがあるメモリアルスローンセンターが、海外生活で得た経験等を中心に発表いただきました。



岡山大学Alumni(全学同窓会)小長啓一会長



発表者の齋藤里恵さん(左)と住田まどかさん(右)

で、今後の活動にも興味がありました」などの意見をいただきました。

岡山大学スーパードグローバル ホームカミングデイ2017

平成29年10月21日(土)、同窓生や地域の人を招き、大学に親しんでもらうイベント、「岡山大学スーパードグローバルホームカミングデイ2017」を開催しました。当日は大粒の雨の降るあいにくの天気でしたが、訪れた延べ1,700人の来場者が互いに交流を深めました。

午前9時10分、応援団総部による力強い演舞で開幕。メイン会場の創立五十周年記念館では、歓迎式典や岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会、3名の教授による『わくわく理学——未来に挑む岡大理学部——』と冠した特別講演会を開催しました。このほか、うらじゃ連「楽鬼(らっき)」「笑輝(しょうき)」による躍動感あふれる演舞や、学生音楽系サークル・団体が出演する「ミュージックフェスティバル」、毎回好評の茶道部お茶席等も行われました。

また、創立五十周年記念館周辺の屋外では、岡山大学農学部が栽培した野菜を販売する Okada farm・マーケットや国立吉備青少年自然の家によるクラフトブース、同窓生・在学生・留学生らによる模擬店の

また、創立五十周年記念館周辺の屋外では、岡山大学農学部が栽培した野菜を販売する Okada farm・マーケットや国立吉備青少年自然の家によるクラフトブース、同窓生・在学生・留学生らによる模擬店の



歓迎式典



うらじゃ演舞



国際シンポジウム



応援団総部演舞



ウェルカムパーティー



茶道部お茶席



ファームマーケット



ミュージックフェスティバル

テントが立ち並び、津島キャンパスウォークツアーなど多彩な催しが目立ち、会場は多くの来場者で賑わいを見せていました。この他にも、Jテラスカフェでの俳句の会、ピーチユニオンを利用したウェルカムパーティー等が開催された他、各学部でも同窓生による講演会、シンポジウムが盛んに実施され、在校生と同窓生をつなぐ場として、活発な交流が行われていました。また、世界各国から国際同窓会の20支部を招聘し、国際シンポジウム・国際交流懇親会等が開催され、海外の同窓生と本学が交流を深め、大学への貢献を考える良い機会となりました。次回のホームカミングデイでも様々な企画をご用意して皆様のご来場をお待ちしております。



岡山大学 ホームカミングデイ2018

次回
開催予定

開催日 ● 2018年10月20日(土)

場所 ● 岡山大学津島キャンパス
(創立五十周年記念館および各学部等) 他

同日開催

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 総会 / 国際同窓会総会 / 岡山大学ミュージックフェスティバル

募集! 岡山大学の同窓生、在学生、留学生、教職員、教職員OBで
本イベントの趣旨に沿った企画をやってみたいという方を募集しています。

企画例: 模擬店、講義室等での同窓会、交流会等
岡山大学ホームページに詳細と応募方法を掲載しています。ぜひご覧ください。
<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/alumni/homecoming2018.html>

応募期日 **2018年5月末日まで**

●詳細が決まりしだい、ホームページに随時掲載します。

お問い合わせ先

岡山大学総務・企画部総務課

TEL:086-251-7019 FAX:086-251-7294 Email:ou-hcd@adm.okayama-u.ac.jp
〒700-8530岡山市北区津島中一丁目1番1号

誰もが『幸せを実感』できるまちづくりに奮闘中

同窓生

愛媛県松山市長
野志 克仁

NOSHI Katsumihiro



プロフィール

1967年松山市生まれ。1990年3月岡山大学経済学部卒。学生時代は落語研究会に所属。同年4月愛媛県の南海放送にアナウンサーとして入社。人気情報番組の司会を務め、アナウンス室マネージャー(部長格)などを歴任。市長選立候補のため2010年10月退職。同年11月第30代松山市長に就任。

【キャッチフレーズ】

「一人でも多くの人を笑顔に
幸せ実感都市まつやま」

【趣味】

野球、スポーツ観戦、ジョギング

【座右の銘】

至誠通天

【好きな言葉】

一所懸命

私が松山市長の立場をいただいて8年目になります。

子どもの頃から野球が好きで、野球に関わる仕事がしたいと思い、テレビやラジオの実況ができるアナウンサーを目指していました。大学時代は、話術を鍛えるため落語研究会に入ります。

芸名は「風流亭笑賀(ふうりゅうていしょうが)」。岡山大学の落語研究会は、近年、大学の落語の選手権で4年連続ベスト8に入る強豪です。プロの世界の師匠と弟子の関係と同じく、岡大落語研究会は結構厳しくて、先輩のいうことは絶対でした。真剣に「笑い」について研究しました。

アナウンサーになり20年、1000回を超えるレギュラー番組も好調の中、前市長から一緒に松山を良くしたいという声をかけていただき、「ふるさとを思う気持ちは誰にも負けない」と出馬を決意しました。

皆さんが生き生きと笑顔で暮らし、

そこで暮らす『幸せを実感』することができるとか、これがまちづくりの最大のテーマです。

私は、笑顔には大きな力があると思っています。地域に笑顔があれば、その笑顔を中心に人が集まってきますし、その地域が笑顔で満たされていけば市外、県外からも多くの人が訪れます。そして、そこに新たな活力と賑わいが生まれます。

松山市は四国最大の人口約52万人を有し、市内中心部は都市機能が集約され路面電車が行き交う一方、島、山、海などの豊かな自然もあるコンパクトシティです。

また、日本最古といわれる道後温泉や現存12天守のひとつである松山城など歴史的施設があり、俳人正岡子規をはじめ多くの文人を輩出しているほか、夏目漱石の小説『坊っちゃん』や司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』の舞台にもなった「いで湯と城と文学のまち」

です。そして、1200年続くお遍路さんへのおもてなしに根付く、あたたかい人情も魅力です。

昨年12月末には、市営では33年ぶりに新たな温泉施設「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(あすかのゆ)」が誕生しました。外観は、西暦596年に聖徳太子が道後にお越しになった歴史から、飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋がコンセプト。館内のテーマは太古の道後。愛媛を代表する伝統工芸士や匠の皆さんが、道後温泉にまつわる伝説や物語を、「愛媛の伝統工芸」と「最先端のアート」をコラボレーションした作品で演出します。「温泉の癒し」と「感性の刺激」をお楽しみいただけます。

こうした素晴らしい「地域のおかげ」を市民の皆さんと磨き、全国に発信し、松山市が将来にわたり「選ばれらるまち」として、持続的に発展し続けるようこれからも取り組んでいきます。



道後温泉 本館



道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(あすかのゆ)



松山城



在学学生
法学部2回生
瀬尾 歌織
SEO Kaori

学業はもちろん、
ボランティアや音楽活動にも
積極的に取り組む
Fulfilling Life

——
普段の大学生活について
教えて下さい。

放送文化部に所属しており、現在放送課長をしています。平成29年度入学式の司会やAlumni総会の司会などを担当させて頂きました。普段は、法学部の講義だけでなく他学部の講義を履修することも多く、心理学や美術鑑賞、合奏の講義など、自分の興味・関心に合わせて履修科目を選択しています。また、アルバイトは小中学生を対象とした塾の講師をしています。



Alumni総会

——
大学生活以外で
何かされていますか？

表町TVという、岡山の魅力や情報を発信するインターネット放送を多賀公人アナウンサーの下で行っています。アナウンサーの方や先輩からアドバイスを貰いながら放送技術を高め、社会勉強をする大切な場となっています。また、玉野市にある青年の家でボランティア活動をしています。夏には3泊4日、海や山の中で子供たちと共に活動します。子供たちのパワーに負けな

い体力が必要で鍛えられる部分もありますが、子供たちの笑顔に癒されています。「夢探しの旅」という不登校の子供を支援する活動も同時に行っており、保護者と子供の双方と話をし、子供同士のコミュニケーションをサポートしています。普段以上に子供に注意を払うことが必要で少し難しい部分もありますが、大学では得られない体験に非常にやりがいを感じています。

最近新しく始めたNPO法人「だっぴ（※）」の活動では、キャストとして人と人を繋ぐ企画などをしています。コミュニケーション力が試されますし他大学の人との交流や年代にとられない色々な価値観を取り入れることが出来るので大変勉強になっています。

また、趣味のフルートを活かして、ライブハウスでのソロ演奏や小学校での演奏会、舞台での篠笛の演奏などに取り組んでいます。放送関係や他学部



コンサート

の授業の中で声をかけて頂き、人との繋がり大切さや楽器を吹くことの楽しさを実感しました。

——
今後の目標について
教えて下さい。

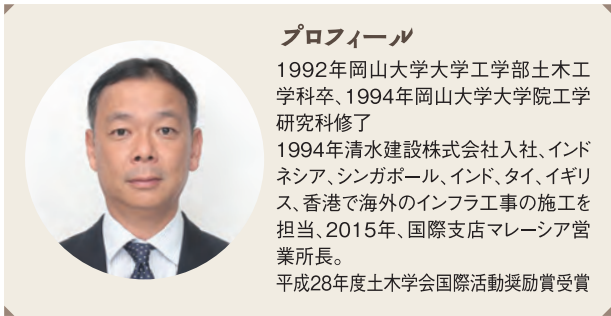
将来は、人と直接関わる仕事や自分の経験が生かせる仕事に就きたいと考えています。積極的に活動に参加することで新しい選択肢や機会を得ることが出来るため、今後も主体的な行動を大切にしていきたいと思っています。



インターネット放送局「表町TV」にて

※ NPO法人「だっぴ」…自分の生き方について考える若者と既に岡山で自分のあり方を見つけて魅力的に生きている人と人の出会いの場をキャストする非営利団体

建設会社の技術者として
世界を舞台に活躍中。
遠く海外から岡大を想う



プロフィール

1992年岡山大学工学部土木工学科卒、1994年岡山大学大学院工学研究科修了
1994年清水建設株式会社入社、インドネシア、シンガポール、インド、タイ、イギリス、香港で海外のインフラ工事の施工を担当、2015年、国際支店マレーシア営業所長。
平成28年度土木学会国際活動奨励賞受賞

清水建設株式会社勤務
同窓生
松本 高之
MATSUMOTO Takayuki

岡山大学工学部土木工学科を1992年に卒業した松本高之といいます。岡大には6年間通学しました。自由で充実した学生生活を楽しませて頂きました。大学院時代は、水工学研究室に所属、先生方、大学院生総勢10名で世界最長の川、長江を三峡ダム完成前に見るために中国に研究旅行に行く機会もありました。上海から、南京、武漢、重慶、長江の川下り、北京、天津を経て神戸にもどる旅程でした。人口2,000万人を超える巨大都市上海は人であふれ、毎晩停電という状態でした。人の多さ、物価の安さに驚嘆し、外国で過ごすことの困難さ、楽しさを実感しました。20年経った上海、北京出張で訪れましたが東京に匹敵する都市となっており、発展のスピードに驚かされます。

卒業後は建設会社に就職し、海外で勤務することとなり、現在、22年海外での勤務が続いています。これまでインドネシア、シンガポール、タイ、マレーシア、インド、イギリス、香港で勤務、嫌なこともあります、不思議と覚えているのは良い思い出ばかりです。また、どの国でも親切な方がたくさんいて今まで本当にお世話になりました。マレーシアで担当した東南アジア最長のパハン・セラングール導水トンネル（全長44・6km）等の大規模プロジェクトに関われるのは技術者と

して大変うれしいことです。マレーシアで一緒に住む二人の娘は、インターナショナルスクールに通学しています。彼女たちの友達はイギリス人、マレーシア人、中国人、フランス人等多国籍です。楽しく一緒に遊んでいる姿は自分の子供の頃とは全く違うものです。彼女たちは喧嘩すると英語を話します。喧嘩の原因を理解するのに日々苦労しています。

香港での留学経験、いろんな国の大学で講演をする機会がありそのたびに岡大のことを思い出します。岡大は海外の大学のようにキャンパスも広く、海外の大学に近いと感じます。グローバルな人材の育成にはピットターの大学ではと最近思っています。シンガポール、マレーシアでは岡大出身の人と仕事をすることがあります。今後も世界のどこかで岡大出身者と交流できることを願っています。



Robert Fowler (2nd from left) and Takayuki Matsumoto (middle) with co-trainers and Senior Programme Director Dr. Ewa Wong (right).
同窓生松本高之 Takayuki Matsumoto (左二) 同僚職員及副講師主任林麗雲(右一) + Students from New Zealand and Japan Learn the Art of Mediation

香港留学時の香港大学内の新聞の記事



2010年 マレーシア国パハン・セラングール導水トンネルプロジェクト(全長44.6km)でスタッフと一緒に



2013年 マレーシア国パハン・セラングール導水トンネルプロジェクト、トンネルの貫通式

岡山大学 漕艇部

(寄稿者) 農学部 三年 西村 隆史

- ◆ 1949年(昭和24年)岡山大学漕艇部創部
- ◆ 2004年(平成16年)全日本大学選手権 男子舵手付きフォア 優勝
- ◆ 2017年(平成29年)全日本大学選手権 男子舵手付きフォア 3位



こんにちは。私たちは岡山大学漕艇部です。漕艇部は1949年(昭和24年)に岡山大学設立と同時に誕生しました。現在は岡山大学公認のクラブとして百間川を拠点に活動しており、毎年夏に開催される全日本大学選手権で優勝することを目標に、日々練習に取り組んでいます。

ボート競技とは、直線2000m(もしくは1000m)のコースをいかに速く漕げるかを競う競技です。艇を速く進めるために体力や技術が必要なのはもちろんですが、同じ艇に乗るメンバーとの一体感も非常に重要で、少しでも動きがずれてしまうと艇は思うように進みません。来る日も来る日も練習して力をつけていかなければ勝つことのできない競技ですが、その分勝った時の喜びはとても大きいです。

漕艇部には現在男女合わせて約50名の部員が所属しています。その中にはマネージャーもいて、練習時のビデオ撮影や、栄養満点のご飯作りといった、



3位入賞チーム

選手のサポートをしてきています。また、選手の9割以上はボート未経験者で、大学からこのスポーツを始めています。そんな中での日本一達成は決して容易なことではありませんが、昨シーズンは、全日本大学選手権において、「男子舵手付きフォア」という種目で3位入賞を果たすことができました。岡山大学がこの種目でメダルを獲得するのは、2004年(平成16年)の優勝以来、実に13年ぶりのことです。優



約50名が在籍する漕艇部

勝にはあと一步届きませんでした。日々の練習の成果を十分に発揮し、久々の好成績を残すことができました。もちろんこれは、OBの皆様やマネージャーの日ごころからの支え、そして選手全員が努力を怠らない姿勢があつてこそその結果でした。この結果に満足することなく、これからも一生懸命練習に励み日本一を目指していきたいと思えます。今後とも私たち漕艇部をよろしく願います。

平成30年4月



岡山大学通信

岡山大学通信

大学院ヘルスシステム統合科学研究科が発足

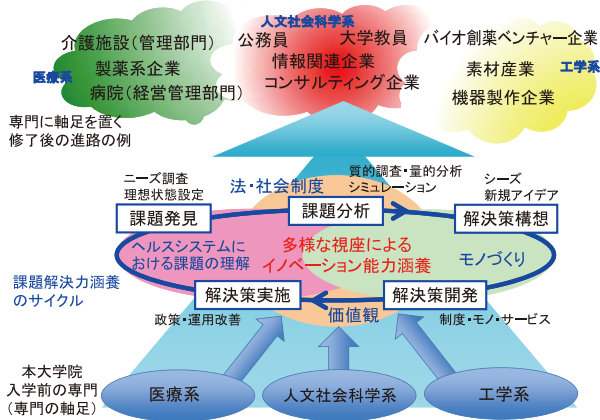
岡

山大学では平成30年4月より、新しく「大学院ヘルスシステム統合科学研究科」が発足します。スーパーグローバル大学創成事業の一つとして進められてきた本研究科の設置は、第3中期目標にも盛り込まれていますが、昨年11月に大学設置・学校法人審議会で設置が可とされました。

我が国が、現在直面している少子高齢化や地域経済社会の疲弊といった諸課題を解決するためには、これまでの医学と工学技術の学術的連携によって生まれる成果が、人間社会において適切にかつ確実に活用されることが必要になってきています。このような背景を踏まえ、本研究科では、学生が学部や修士課程までに学んだ専門分野（工学・医療・保健・人文社会等）の知識や技術を軸としながら、さらにその垣根を越えた学際的な教育・研究を行います。

Health（人間の健康と幸福）のためのSystem（要素とその相互作用）における現場の課題・窮状・その背景

大学院ヘルスシステム統合科学研究科における課題解決の考え方

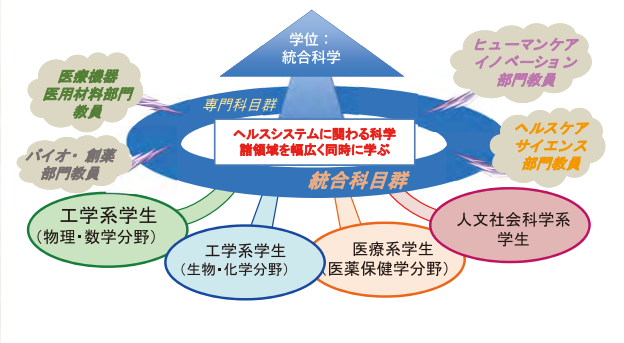


を「抽出」「整理」（課題発見）し、それを「解析」（課題分析）し、その結果に基づいて「創り」（解決策開発）、そして「使う」（解決策実施）ことで、現場の「改善」につなげる、というサイクルを、科学的に循環させる能力を育成するのが、本研究科の

大学院ヘルスシステム統合科学研究科における人材育成の概要

医療現場を構成する人々としくみ(ヘルスシステム)の課題を理解し、研究及び技術開発、そして物質面及び人間の理解を併せ持つことで、個人の専門分野を生かしつつ他分野を理解できた上、社会において活用されるモノやアイデアを他者と協働して創出することで、課題の解決に貢献しイノベーションの基盤を支える人材

◎ヘルスシステム統合科学研究科カリキュラム



他に類のない特長です。

この構想が具体化し、その結果として医療・健康科学分野において我が国の経済を支える新たな技術を生み、さらにソーシャル・イノベーションを通してこれを社会実装していくことができる高度人材を育成するというコンセプトを掲げるものですが、これを支えるためには、医療系・人文社会科学系・工学系の教員が同時に取り組む全学的な異分野の統合が必要と考えられたことから「統合科学」を名称に採用しました。この名称は、修士、博士ともに、国内初の学位名称として、修了者へ授与されることとなります。

医工連携・文理融合を特徴とする本大学院の構想は、EUにおけるHorizons 2020やペリニウス宣言を鑑みると世界的にも斬新かつ時流に即したもので、本学も推進している国連の持続可能な開発目標(SDGs)達成のための人材輩出に貢献できるものと期待されます。

今後の国際連携においても、この特徴的異分野統合をアピールして海外の大学・研究機関と互恵的関係を構築し、積極的な留学生の受け入れ派遣を推進していきます。

岡山大学異分野基礎科学研究所、さらなる飛躍を目指して

岡 山大学異分野基礎科学研究所は、2016年4月に新しく設置された岡山大学の附置研究所（附置研）です。

岡山大学には、本研究所の他に、全国共同利用・共同研究拠点である資源植物科学研究所や惑星物質研究所が存在し、世界的な研究拠点として研究活動が展開されています。これら2つの研究所は、それぞれ倉敷市と鳥取県三朝町に存在していますので、本研究所は岡山大学津島キャンパスに設置された最初の附置研ということになります。

附置研が3つ存在するのは旧制帝国大学以外では珍しく、本学が全国でも有数の研究大学であることを示しています。



研究所ロゴ

さ

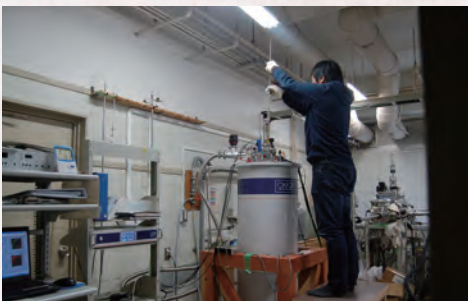
て、異分野基礎科学研究所は、その名の通り自然科学分野における基礎科学研究を推進することを目的としておりますが、従来の狭い枠組みに分かれた基礎科学を再度大きな視点で見直し、新しい学際的かつ融合的な研究分野を生み出すことを目指しています。

本研究所は、量子宇宙研究コア、光合成・構造生物学研究コア、超伝導・機能材料研究コアの3つの研究コアに分かれており、レーザー原子分光にもとづいたニュートリノ研究、光合成活性性中心における機能と構造に関する研究ならびに人工光合成を視野に入れた研究、高温超伝導材料の開拓や次世代エレクトロニクス材料に関する研究・エネルギー貯蔵物質や界面現象の理論化学研究が推進されています。

また、コア間を横断した共同研究が進められており、分野に縛られない積極的な研究活動が行われております。研究所には数学者も参加しており、自然科学を視野に入れた純粋数学に関する研究も展開されています。また、研究所には、数多くの外国人研究者が参画しております。2016年度には、外国人教授の主催する研究グループが発足しており、2018年度には、さらにもう1つ外国人教授の主催する研究グループが発足予定です。海外の研究機

関との積極的な交流も展開されており、常時数名の若手研究者は数か月以上の長期在外研究を行っております。また、研究者や大学院学生の海外からの滞在研究も多数受け入れており、国際的な研究交流の場として発展しようとしています。

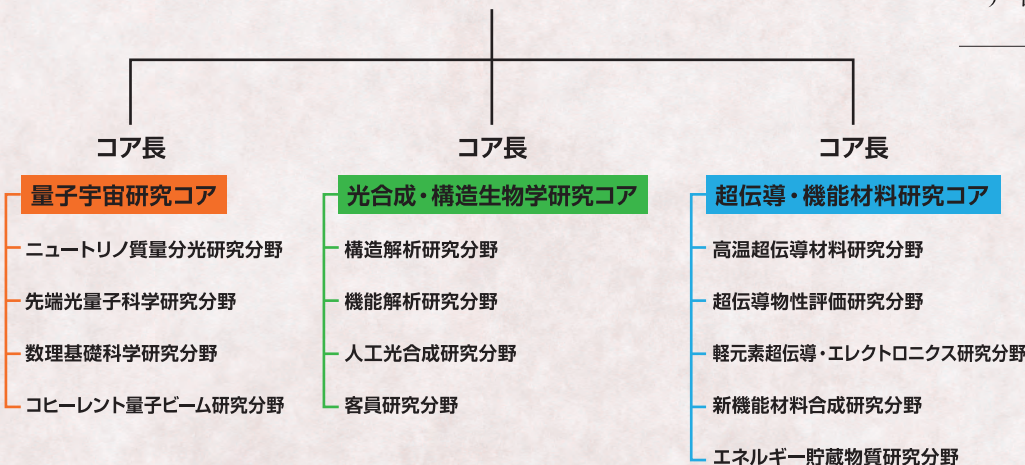
本研究所は、岡山大学の研究活動の世界展開に向けて、研究者の自由な発想と好奇心に基づいた研究を積極的に展開しつつ、社会に貢献することができると期待する新しいタイプの研究所を目指して、「岡山大学が誇る附置研究所」になれるよう



低温での電気抵抗測定風景

うに、さらに飛躍していきたいと思っております。岡山大学同窓生の皆様のご支援をお願い申し上げます。

研究所長 — 副研究所長



組織図



学部等 同窓会 からの お知らせ

※掲載希望のあった
同窓会のみ掲載しています。

法文経学部同窓会

法

文経学部同窓会香川支部は、30年余、年に一度の総会を実施してきました。個々の団体では、一つの学部、複数の学部の卒業生による集い等がもたれています。香川支部の総会には、平成27年から他学部の有志の方をお招きしています。総会の最後には、出席者全員で「学生歌」を合唱して、同窓生の絆を深めています。香川支部の当面の目標は、高松市内に住む全学部の有志で構成された組織の立ち上げです。今後とも本支部の活動に、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

支部長 尾崎重美



教育学部同窓会

教

教育学部同窓会は、会報や会員名簿を発行して同窓会員のつながりをサポートしています。また、毎年5月の第4土曜日に総会を開いて、事業計画や予算案などを審議いただくとともに、総会に引き続き講演会や親睦会を開催し、充実した情報交換の場を提供できるよう努めています。さらに、教師を目指す在学生への支援活動も進めています。特に教育学部と共催で実施している「教職ガイダンス」では、教育行政の方や学校現場で働く先輩をお招きして、教職の魅力などを語っていただいたり、採用試験合格者に体験談を話していただいたりしており、在学生に好評を得ています。ほかにも「学業優秀表彰」や環境整備などの支援も行っています。

引き続き同窓会の活動にご理解とご支援をお願い申し上げます。

●平成30年度総会
日時／平成30年5月26日(土)10時10分
場所／ピュアリティまきび
ご参加お待ちしております。

岡山大学医学部保健学科 検査技術科学専攻同窓会

岡

山大学医学部保健学科検査技術科学専攻同窓会、「あらたま会」です。あらたま会では4年ごと(サッカーワールドカップの年)に総会と懇親会を開催しています。平成30年はロシアワールドカップの年になりますので平成30年3月11日にピュアリティまきび会館で開催予定です。久しぶりの開催になります。懐かしい方々との再会を楽しみに是非多数の参加をお願いします。

●平成30年あらたま会同窓会・懇親会
日時／平成30年3月11日(日)
11時より総会・12時より懇親会
場所／ピュアリティまきび
(〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2丁目6-41)
会費／5000円の予定



助産師同窓会

岡

山大学助産師同窓会の会員数は、平成29年4月の時点で984名です。

●平成24年4月より大学院修士課程で助産師教育を行っており、平成29年4月の時点では、1年生が10人、2年生が13人在籍しています。

●岡山県内のイベント「おぎゃっと21」や、岡山市と岡山県助産師会主催「いいお産の日 in 岡山」の事業に、岡山大学大学院助産学コースの学生は参加しています。これらの子育て支援活動を通して、助産師同窓会の先輩方との交流を深めています。

●平成30年9月29日(土)に、定時総会(5年ごとの開催)をアークホテルで開催します。同窓会会員の皆様方の多数のご出席を心よりお待ちしております。



いいお産の日2017

歯学部同窓会

2

018年1月現在で岡山大学歯学部同窓会正会員数は1,900名を超え、卒業生

は全国各地で歯科医療、行政、研究、教育などの場で活躍しており、本会の規模は年々拡大しています。

同窓会本部のみならず岡山県支部、兵庫県支部、大阪府支部、奈良県支部、京都府支部、北海道支部、関東地区支部、東北地区支部、東海地区支部、愛知県支部、近畿地区支部、広島県支部、島根県支部、香川県支部、愛媛県支部、鹿児島県支部、九州・沖縄地区支部、大学支部が設立され、各地区で充実した活動がなされています。

昨年10月21日(土)に岡山大学が当番校となり、第64回全国歯科大学同窓・校友会懇話会を開催いたしました。この会議は、全国28歯科大学・歯学部の同窓・校友会の代表が集まり時節に応じたシンポジウムや講演会、また協議を行うものですが、無事大役を終えることが出来ました。

今後とも本会の運営に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

工学部同窓会

工

学部同窓会では毎年八月初旬に「工学部同窓会報」を発行しています。毎年紙面の充実

に努めています。今年号から全面カラー化し、内容も刷新していきたいと思えます。皆様からのふるってのご意見、ご投稿をお待ちしています。

工学部同窓会では、「関東支部」、「関西支部」、「岡山支部(H.P参照)」の三支部が活動しています。また、学内では、毎年岡山大学ホームカミングデイ(今年は10月20日)に合わせて同窓会報告会、懇親会(写真)を開催しています。また、学科同窓会の活動もあります。本年もご支援をよろしくお願い致します。



工学部同窓会ホームカミングデイ懇親会

環境理工学部同窓会

環

環境理工学部同窓会は、学部4学科の同窓会から構成されています。発足よりこれまで卒業生に記念品を贈呈してきました。こ

こでは平成29年に開催された各学科同窓会イベントを紹介します。

1月には、環境管理工学科同窓会(岡山大学拓水会)が定例総会を行いました。10月には、岡山大学スーパーグローバルホームカミングデイにおいて、環境デザイン工学科同窓会(岡山大学環会)の後援による同窓生と在校生の交流会が本年も開催されました。環境管理工学科では3名の大学院を修了した先輩に職場での経験から在学中にすべきことについての助言を頂き、交流を図るとともに初めて保護者にも案内を行って教員との懇談の機会を持ちました。環境数理工学科同窓会では2年ぶりの同窓会を開催しました。県内外の同窓生と在校生が交流を図りました。環境物質工学科では大学院を修了した先輩2名による講演会を行いました。

引き続き、卒業生の皆様方の一層のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



農学部同窓会

農

学部同窓会は卒業生皆様のご支援をいただきながら、在学生の勉学環境の整備、大学内外の諸活動において活躍した学生の表彰(農学部長賞)、会員相互の親睦、会員名簿の整備と発行などに取り組んでいます。

平成29年11月には、「企業で活躍する若手卒業生からの在校生への助言」大学院修了は必要か?」と題した農学部同窓会セミナーを開催しました。一昨年からは始められ、今回で二回目となる本セミナーでは、本学大学院を修了された三名によるアドバイスや励ましをいただきました。

このセミナーは在学生に身近なロールモデルを提供でき、学生や教員には大変好評でした。また、講師の方からは「このような交流の場が多くあるといい」との意見をいただきました。今後も継続的に開催できるように、会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

その他の同窓会活動については
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/agr/alumni/news.html>
 をご覧ください。

国際同窓会

国

際同窓会は、大学の国際化への改革の一環として、平成23年設立以来、帰国留学生のネットワーク構築を進めており、平成29年10月時点で、52の支部(拠点を含む)が存在しております。現在、国際同窓会会員約4000名が111カ国+3地域で、さまざまな分野において活躍されております。この第7回総会では、各支部の活動報告会が行われ、「如何に母校と連携を強められるか」についてグループに分かれて討議されました。

今後の活動についても皆様の知恵をいただき、支部の活性化、会員登録の促進、留学生の獲得支援など母校の更なる発展に貢献したいと考えております。また、総会では、小長啓一全学同窓会会長のご挨拶に続き、役員のご追加選任、会則の一部改正が承認されました。

今後とも留学生OB在校生、教職員の方々と交流をより深めると同時に、岡山大学との更なる交流強化の促進を果たし、母校の発展に協力していきたいと考えております。



鶴翔会(岡山医学同窓会)

鶴

翔会は、昭和7年、社会が期待する「よき医師・よき研究者」を目指すため、卒業生、医局員、在学生、教職員を会員とする岡山医学同窓会として設立され、平成18年、鶴翔会と命名されました。医学部とともに歩を進め、多くの会員が医学、医療の各分野で活躍しています。

【平成30年度鶴翔会総会】
 日時/平成30年6月2日(土)13時〜20時
 場所/岡山プラザホテル
 (岡山市北区浜2-3-12)
 TEL/086-272-1201
 連絡先/鶴翔会事務局
 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

TEL/086-235-7060
 FAX/086-235-7052
 e-mail / dosokai@md.okayama-u.ac.jp
 当日は、総会、講演会、懇親会等が開催されます。多数のご参加をお待ちしております。

【鶴翔会ホームページ】
 鶴翔会のホームページをどうぞご覧ください。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mdosokai/>

【医学部創立150周年に向けた取り組み】
 医学部は、西暦2020年、オリンピック・イヤーに創立150周年を迎えます。

更なる発展の礎を築き、次代の扉を押し開く記念事業を展開しています。多くのご支援に感謝いたしますと共に、更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。

150周年ホームページ
<http://www.med150th.csv.okayama-u.ac.jp/index.html>

【支部活動】
 鶴翔会の各支部では支部総会開催等の活動を行っています。詳しくは、お近くの各支部(鶴翔会ホームページに掲載しています)にお問い合わせ下さい。

創立五十周年記念館 寄附金執行状況の報告

年度	寄附繰越額	執行額	執行残額	執行内訳
H16年度	47,580,000	5,192,425	42,387,575	光熱水料等(3,384,132)、人件費(1,808,293)
H17年度	42,387,575	1,836,042	40,551,533	人件費
H18年度	40,551,533	1,824,733	38,726,800	人件費
H19年度	38,726,800	1,842,092	36,884,708	人件費
H20年度	36,884,708	157,337	36,727,371	人件費
H21年度	36,727,371	0	36,727,371	
H22年度	36,727,371	2,478,000	34,249,371	空調設備改修
H23年度	34,249,371	0	34,249,371	
H24年度	34,249,371	856,800	33,392,571	空調機保守点検 他
H25年度	33,392,571	12,300,802	21,091,769	映像デジタル化設備 他
H26年度	21,091,769	633,178	20,458,591	消防用設備保全業務 他
H27年度	20,458,591	0	20,458,591	
H28年度	20,458,591	0	20,458,591	

(平成28年度末現在 単位:円)

「岡大アラムナイネット」にぜひご登録ください!

Okayama University alumninet

登録すると…

- ◆ 岡山大学Alumni (全学同窓会)、岡山大学、学部同窓会等から、イベント案内や活動報告など、様々な情報を受けることができます。
- ◆ ご希望により「岡大アラムナイネット」に登録した方同士で、ウェブ上の交流が可能になります。



岡大アラムナイネット

SEARCH

ホームページ <https://ou-alumninet.okayama-u.ac.jp/>

会費納入のお願い

終身会費：10,000円

岡山大学Alumni (全学同窓会) は、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OBの皆様からの会費を財源として、各種支援・交流創出・運営等の事業を実施しています。Alumniの活動をご理解いただき、ぜひ会費の納入をお願いいたします。Alumni事務局までご一報いただければ、専用の振込用紙 (振込手数料無料) をお送りいたします。

※すでに納入いただいた方は、あらためて納入いただく必要はございません。

住所変更等ご連絡のお願い

会報を皆様のお手元に確実にお届けするため、お名前・ご住所等を変更された場合は、Alumni事務局までご連絡ください。ご連絡いただいた情報は、皆様の所属学部等同窓会にも連絡させていただきます、厳重に管理いたします。

氏名 (新・旧)、住所等連絡先 (新・旧)、卒業学部、卒業年度

ご注意ください

下記のような情報が寄せられています。岡山大学および同窓会とは一切関係が無く、万一对応されても責任を負いかねますので、絶対に対応しないでください。

- ◆ 郵便局 (員) をかたり、同窓生の連絡先を聞きだそうとする不審な電話があった。
- ◆ 「岡大ジャーナル新聞会」と称する団体から取材や購読依頼があった。(本件に関する問い合わせは岡山大学学生支援課まで ☎086-251-7182)
- ◆ 「人事新報社」「学芸出版 (株)」と称する企業から、同窓会名簿の作成・購入を依頼するDMが届いた。

一生通帳 by Moneytree

お金の管理をよりスマートに!



各種明細をスマホで一括管理♪

- 金融機関口座の入出金明細
- クレジットカードの利用明細
- 電子マネーの利用明細

※「一生通帳 by Moneytree」は、マネーツリー株式会社が提供するサービスです。※ご利用に関する詳細は、中国銀行のホームページをご覧ください。

中国銀行セキュリティアプリからご利用いただけます

ダウンロードはこちらから▶



中国銀行口座の入出金明細を閲覧するには、ちゅうぎんインターネット・モバイルバンキングサービスまたは中国銀行晴れの国支店 (インターネット支店) のお申込みが必要です。

晴れの国支店で
岡山大学を応援しよう!!

晴れの国支店のオリジナル機能「応援投票」で岡山大学に投票すると、投票数に応じて中国銀行から寄付金が贈呈され、岡山大学在学生への応援となります。

各サービスの詳細は中国銀行ホームページをご覧ください。

<http://www.chugin.co.jp>

中国銀行 検索

《お問い合わせ先》 0120-234-273 または 086-801-2080 (通話料有料)

【受付時間】 平日/9:00~20:00 土・日・祝日・休日/9:00~17:00 ※1月1日~3日、5月3日~5日、12月31日を除きます。



中国銀行

(平成30年2月末日現在)

発行：岡山大学Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 (岡山大学総務・企画部総務課内) TEL: 086-251-7019 FAX: 086-251-7294

E-MAIL: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp URL: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>